

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	一般会計地方債利子償還金	会計名称	一般会計		担当課	財政課	
		予算科目	12 款 1 項 2 目	事業番号	5320	所属長名	皆川竜男
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）					担当責任者名	石岡竜二
法令根拠等	地方財政法					実施期間	【開始】令和／平成 17 年度
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造						【終了】令和 年度(予定)
	効率的で透明性の高い行財政運営						
総合計画における本事業の役割	効率的な財政運営を図るため、確実な起債償還を行う。						
事業の対象	市職員				事業の目的	確実な起債償還を行うとともに、本市の現状を正確に把握し、より有効な償還方法を検討するなど、財政運営の効率化を図ることを目的とする。	
事業の内容（整備内容）	毎年9月及び3月に、各事業で起こした地方債の借入先に対して利子の償還を行う。				評価事業としないこととした理由	専ら行政内部に係る事務であるので、行政評価になじまないと判断する。	

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項 目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項 目	単位	前 年度実績	1 年度予定	9月末の実績	1 年度実績
財源内訳	直 接 事 業 費	169,829	163,140	△ 8,000	0	0	154,692	地方債利子償還金	千円	169829	155140	77346	154692
	国 庫 支 出 金		0	0	0	0	0						
	県 支 出 金	0	0	0	0	0	0						
	地 方 債	0	0	0	0	0	0						
	そ の 他	0	0	0	0	0	0						
	一 般 財 源	169,829	163,140	△ 8,000	0	0	154,692						
職員の人工（にんく）数		0.10	0.10				0.10						
1人工当たりの人件費単価		7,982	7,992				7,992						
※ 直接事業費＋人件費		170,627	163,939				155,491						
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		地方債利子償還金							
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	5年間の合計		
						141,647	130,104	119,337	109,385	100,241	600,714		

事務事業評価（CHECK）

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	内部管理的な事業であるため評価対象外とする。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	行政内部事務であるため。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	